

ほんとは、いい出会い



『日本の馬の仕事図鑑』
青木修／監修
高草操 ほか／編著
出版：緑書房

二〇二六年の干支は「午(馬)」。
日本の馬たちは、こんな仕事をしています。馬たちの日常が満載!!
『日本の馬の仕事図鑑』
競馬、誘導馬、馬術競技、警視庁騎馬隊、流鏑馬…。日本国内で働く馬たちに焦点を当て、その仕事内容と意義、馬たちの働きぶりを、豊富な写真と共に紹介。馬に関する基礎知識も解説する。



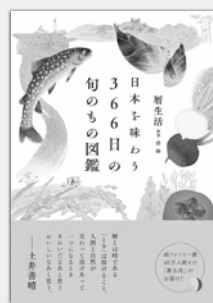
『図書館に来ませんか?』
田中賢作／著
出版：同時代社

『図書館に来ませんか?』
一冊の本との出会いが人生を変えることがある。図書館の魅力を伝えたい。長年務めた会社を退職して、思いがけず通信制高校の図書館司書となった著者と、さまざまな事情を抱え、年代も幅広い生徒たちとの不思議な交流記。



『ありがとうがしりたくて』
菊田まりこ／著
出版：光文社

『ありがとうがしりたくて』
「ありがとう」に込めた大切な人を想う気持ちに胸がいっぱいになります。
『ありがとうがしりたくて』
ありがとうとつって、なあに? それは、あたえてもらえること。あたえてあげられること。「ありがとう」のおもいはどっちも…。子どもから大人まで心を優しく包むハートフルな絵本。



『日本を味わう 366日の旬のものの図鑑』
暦生活／著
清陵／執筆
出版：淡交社

旬のものをいただき、季節を感じ、心も体も健やかな毎日を。
『日本を味わう 366日の旬のものの図鑑』
旬の食材をおいしい四季にいただき、伝統的な行事食を暮らしの中に取り入れるための366日の食図鑑。写真とともにその日の暦や日本古来の風習に添って旬の食材を知ることができる。

エコーみよた ClipBoard クリップボード

教育委員会生涯学習係 (32)2770

エコーみよた 公共施設オンライン予約システム導入説明会のお知らせ

エコーみよたでは、令和8年2月より、施設の空き状況の確認や予約をパソコンやスマートフォンから行えるシステムを導入します。従来どおり窓口で申請書を記載する方法と、来庁することなくオンラインで予約する方法により、施設を利用できるようになります。

予約方法やシステムの使い方について、住民向けの説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

【日時】 1月24日(土) 【場所】 エコーみよた 中会議室
①午後2時～3時
②午後6時～7時
※参加を希望される方は、前日までに、生涯学習係までお申し込みください。
※①と②は同じ内容の説明会になります。

浅間縄文ミュージアム (32)8922

冬季企画展

「MIYOTA縄文マンダラ なが山房子展」

山梨県を中心に、縄文時代をテーマにした絵画展を開催しているなが山房子氏が描く縄文の世界をお楽しみください。当町の川原田遺跡をテーマにした作品もあります。



『MIYOTAの森マンダラ (一部)』

期間 1月10日(土)～2月15日(日)
場所 浅間縄文ミュージアム 企画展示室 (企画展のみ無料)
時間 午前9時30分～午後5時 (最終入館は午後4時30分)

冬季講演会

「掘る縄文人・黒耀石採掘ものがたり」

縄文人にとって切れ味がするどい黒耀石は大切な資源でした。長年、星箕峠(長和町)の黒耀石採掘址を調査されてきた大竹幸恵氏(長和町黒耀石体験ミュージアム学芸員)にご講演いただきます。また、当館学芸員とのトークセッションも行います。



黒耀石製石鏃

日時 1月31日(土) 午後1時～3時
場所 エコーみよた あつもりホール
その他 申込不要、聴講無料

町立図書館 (32)0800

年末年始休館のお知らせ

図書館は12月28日(日)から令和8年1月5日(月)まで休館します。休館に伴い、返却ポストは12月27日(土)午後5時から年明け1月5日(月)午前9時まで使用休止しますのでご注意ください。
12月20日(土)から12月27日(土)の間は、貸出期間を3週間にしています。どうぞご利用ください。

1月の図書館の予定

●ちいさいおともだちのおはなし会 (幼児向け)
1月8日・22日(木)
午前10時30分～11時
●おはなし会
1月17日(土)
午前10時30分～11時

●調べる学習応援講座

1月17日・24日(土) 午後1時～4時
対象 御代田町内の小学生、中学生向け (小学校低学年は保護者同伴)
定員 5名 (定員になり次第締め切り)

●小さな朗読会

1月21日(水) 午前11時～11時30分

●昔がたり

1月31日(土) 午前10時30分～11時15分



みよた文化財通信 No.6

「学校の思い出もその2」

前号に引き続き、かつて御代田町にあった学校にゆかりある物を紹介します。今回紹介するのは「御代田国民学校」と書かれた校名旗です。国民学校とは聞きなれない名前ですが、戦時中の昭和16年4月1日から昭和22年3月31日まであった学校になります。現在の小学校1年生から中学2年生までの子供たちが通学していました。戦況が悪化してきた昭和19年ごろからは授業を休み、子供たちも壕掘りや田の害虫駆除などの勤労奉仕を行いました。御代田国民学校では昭和20年になると、校舎の一部を軍が利用したり東京都杉並区から集団疎開の児童も受け入れたりしました。御代田国民学校は戦後、御代田小学校そして御代田南小学校となり現在に至っています。この校名旗は、当時を知るうえで貴重な資料となります。



御代田国民学校の校名旗